

チャイルドラインチャリティ映画会



世界の子育て最前線！
すべての子どもに、素晴らしい人生のスタートを。
それが平和で創造的な社会を築く一番の近道。
そのための子育ての方法は1つじゃない。
世界中、いろんな環境下での、いろんな育児を
見つけたドキュメンタリー。

いのちのはじまり

子育てが未来をつくる

日時 2019年3月2日(土)

①10:00 ~ 11:30(開場 9:30)

②14:00 ~ 15:30(開場13:30)

会場 農業屋コミュニティ文化センター
(松阪市川井町690-1)

☆参加費☆

大人 1,000円(当日 1,500円)

子ども 小学生~18歳

700円(当日 1,000円)

★ママさんタイム上映です★

(未就学の子どもと一緒に入場できます)

お子様連れ大歓迎！

小学生未満託児あり♪

託児料金：1人500円(午前・午後)
(定員あり、午前・午後ともに先着10名)

血のつながりがなくても親子



いろんな"家族"のかたち



祖父母にも役割がある



コミュニティで支え合う



【主催】特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

【後援】松阪市・多気町・明和町・大台町

松阪市・多気町・明和町・大台町 各教育委員会

【お問合せ・お申込み先】(特)松阪子どもNPOセンター

松阪市日野町788 カリヨンプラザ1階(月~金 10:00~17:00)

TEL 0598-20-8344 FAX 0598-20-8345

E-mail info@mknpo.jp HP <http://www.mknpo.jp>



世界には、いろんな育児のかたちがある。 子どもの成長に本当に必要なものとは？



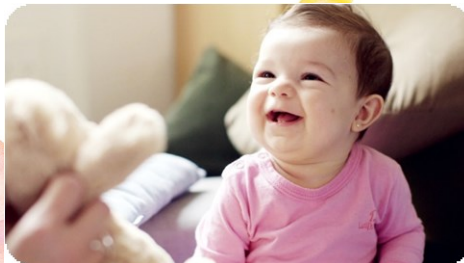
人格の土台が形成される乳幼児期（生後～就学前）の脳では、毎秒700個から1000個もの神経細胞が新たに活性化しています。この神経細胞同士の接続によって脳は発達し、後の健康や精神的な幸福、学習能力が決定づけられます。

神経細胞の接続でもっとも重要なのは、大人との相互作用。つまり、乳幼児たちに安全で愛情に満ちた発達環境を与えることができれば、成人してから社会に貢献し、より良い世界を築く最善の可能性が生まれます。

本作は、世界9カ国で家族や育児現場取材し、さまざまな文化・民族社会的背景における子育ての今を伝えます。さらに、早期幼児教育の専門家たちへのインタビューを織り交ぜながら、親をはじめ子育てに関わる周囲の大人たちが、安心して育児に取り組めるような公共政策の必要性を訴えます。

世界的ファッションモデルのジゼル・ブンチェンや、ノーベル経済学賞受賞歴もあるシカゴ大学のジェームズ・ヘックマン教授、ユニセフ本部でECD世界キャンペーン※を統括するピア・ブリット氏、先進的な幼児教育で注目を集めるイタリアのレッジョ・エミリア市の保育者らも出演。彼ら自身の経験と研究に基づいたメッセージが胸に迫ります。

※ECD=Early Childhood Development(乳幼児期の子どもの発達)

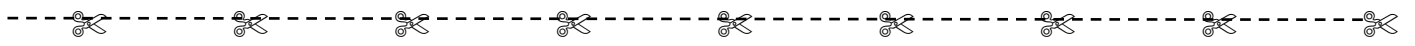


申込方法

FAX 0598-20-8345 Eメール info@mknpo.jp

下記申込書に必要事項をご記入の上、FAX送信して下さい。
(または、申込書に準じた内容をメールにて送信して下さい)

お申込書



上映時間 ①10:00～11:30 ②14:00～15:30 希望時間帯を○で囲んでください。

申込者名 (大人・子ども) 電話番号

住所 〒

申込者名 (大人・子ども) 電話番号

住所 〒

ふりがな 生年月日 年齢 歳 ヶ月
託児名前

※ チケットの引換は、申込書・代金と一緒に事務所までお願い致します。※ 電話は日中連絡の取れる番号を記入して下さい。